

エボニック ジャパン株式会社 Evonik Japan Co., Ltd.







Message from the President

ご挨拶



持続可能な社会に貢献し、「選ばれるパートナー」であり続けるために。

エボニック ジャパン株式会社は、みなさまからの50年以上の長きにわたる信頼とサポートにより、ビジネスを日本で大きく成長させてきました。

エボニックは、スペシャルティケミカルにおけるトップクラスの企業を目指しています。私たちの企業戦略は、スペシャルティケミカルに特化したビジネス、卓越したイノベーション、信頼とパフォーマンスを重視する企業文化とともに形作られています。

サステナビリティを成長の鍵として、エボニックはサステナビリティへの貢献度の高い製品とソリューションを "Next Generation Solutions"とし、その売上シェアを高めるとともに、生産過程の見直しと効率化のための技術 "Next Generation Technologies"により、フットプリントの大幅な削減を目指しています。これらは、私たちの 収益性の高い成長と企業価値を継続的に高めるために欠かせません。

現在、エボニック グループは世界100ヵ国以上で事業を展開しています。エボニック ジャパンは、このグローバルな組織の中で重要な役割を担っており、今後も変わることはありません。私たちは、共同研究や開発を目的に日本のアカデミアやお客さまと積極的に連携しています。そして、私たちの競争力は統合的な技術プラットフォーム、優れたイノベーション、ビジネスパートナーとの密接な関係に支えられています。

これからも「選ばれるパートナー」を目指し努力してまいります。

エボニック ジャパン株式会社、日本アエロジル株式会社 代表取締役社長日本におけるエボニックグループ 代表

内藤 吾朗

Divisions

事業全体図

スペシャルティアディティブス

Specialty Additives

- コーティング・アディティブス部
- ・コンフォート&インシュレイション部
- クロスリンカー部
- オイルアディティブス部
- ・スペシャルティメタクリレート
- ・インターフェース&パフォーマンス (工業用化学品部)

ニュートリション&ケア

Nutrition & Care

- アニマルニュートリション部
- ヘルスケア部
- ケアソリューションズ部

スマートマテリアルズ

Smart Materials

- 触媒部
- · 塗料 · 接着剤樹脂部
- ・ハイパフォーマンスポリマーズ
- スペシャルティシリカ部
- ・タイヤ&ラバー部
- ・シラン部

パフォーマンスマテリアルズ

Performance Materials

- ファンクショナルソリューションズ (工業用化学品部)
- ・パフォーマンスインターミディエイツ (工業用化学品部)

Evonik Group in Japan

日本におけるエボニックグループ

日本におけるエボニックグループはエボニック ジャパン(㈱をはじめとして、4 つのグループ会社とともに、お客様にご満足いただける製品を提供しています。



Specialty Additives

スペシャルティアディティブス

コーティングアディティブス部 Coating Additives



塗料、コーティング、印刷インク分野における最適なソリューションを提供し、お客様の資源効率の良い塗料とインクの生産をサポートします。製品ラインナップは、添加剤、コバインダー、つや消し剤、フュームドシリカ、特殊樹脂およびナノシリカ分散体など、多岐にわたります。様々な技術分野における卓越したノウハウ、シロキサンおよびシロキサンフリーポリマー、特殊界面活性剤、ならびに合成非晶質シリカをベースとした異なる化学的概念を応用する専門知識、革新的テクノロジー、お客様との緊密な連携と優れたセールスサポート、グローバルな事業展開を強みとしています。

主な取扱製品

ACEMATT®, CARPLEX®, AIRASE®, ALBIDUR®, DYNOL™, NANOCRYL®, SILIKOFTAL®, SILIKOPHEN®, SILIKOPON®, SILIKOPUR®, SILIKOTOP®, SIPERNAT®, SURFYNOL®, TEGO®, ZETASPERSE®

コンフォート&インシュレイション部 Comfort & Insulation



コンフォート&インシュレーション部のポリウレタン用添加剤は、各種ポリウレタンフォームの製造に不可欠なものであり、この分野でエボニックは世界的なリーダです。アミン触媒 (POLYCAT®、DABCO®)、整泡剤(TEGOSTAB®)そして機能性添加剤(ORTEGOL®)等、幅広い製品群を持ち、反応速度や発泡特性などを最適化し、最終製品に目標特性を与えることに役立ちます。特に自動車や建築用断熱材の分野においては、日本の文化、環境、製造方法なども考慮した製品開発を行い、数多くの新製品が採用されています。

クロスリンカー部 Crosslinkers



塗料用原料および硬化剤市場でのリーダーであるだけでなく、高性能樹脂分野でも原料サプライヤーとして重要な役割を担っています。イソホロンは広範囲な化学合成の出発原料としてだけでなく、例えば塗料及びインク用特殊溶剤として使用されています。VESTAMIN®ブランドのジアミンはエポキシ樹脂の硬化剤として防錆、コンクリート補修及び工業用塗り床材および複合材料で多く使用されています。VESTANAT®ブランドのジ及びポリイソシアネートはポリウレタンの硬化剤として使用されています。クロスリンカー部はVESTAGON®ブランドで粉体塗料用の硬化剤も取り揃えています。エボニックのエポキシ添加剤技術は、防食塗料や、コンクリート保護・補修材、また繊維強化プラスチック、構造用接着剤からエレクトロニクスのような先端技術にまで深く浸透しています。エポキシ樹脂硬化剤は、ANCAMINE®、ANCAMIDE®やSUNMIDE®を代表とする二液常温硬化型硬化剤、及びAMICURE®、DICYANEXTMを代表とする一液型熱硬化型硬化剤において幅広い品揃えをご用意しています。また、水系エポキシ樹脂、硬化剤ANCAREZ®、ANQUAMINE®、EPILINK®を始めとした"地球にやさしい"を最優先に環境負荷の少ない製品開発に努めています。

オイルアディティブス部 Oil Additives



ルブリカントアディティブス

自動車および工業用潤滑油の粘度指数向上剤、流動点降下剤および合成基油を開発・製造しVISCOPLEX®および VISCOBASE®のブランド名で世界各国に供給しています。長年にわたり培われたアルキルメタクリレート系ポリマーに関する技術に基づき、カーボンニュートラルに向けた省燃費性能の向上や低温流動性の最適化に大きく貢献しています。昨今では電動車用潤滑・冷却用添加剤及びフルードの開発にも注力しており、日本、ドイツ、アメリカおよび上海の開発拠点をベースに、お客様のニーズに対してタイムリーかつ効果的な解決策を提供しています。ドイツ、フランス、アメリカ、カナダ、シンガポール製造工場を拠点に、グローバル・サプライチェーンネットワークを持っています。



スペシャルティメタクリレート

アルキル/アリル(メタ)アクリレート、各種架橋剤、エーテル/アセタールメタクリレート、アミノメタクリレート、ウェットアドヘージョンモノマー・リン酸 HEMA、無水メタクリル酸など様々なスペシャルティメタクリレートを販売しています。使用用途としては、コーティング樹脂・接着剤・コンポジット樹脂・コンクリート混和剤・コンタクトレンズ・歯科材料・フォトレジスト原料など多岐に渡ります。市場からの要望によりバイオベースのメタクリレート・低臭モノマーも扱っております。また、石油精製プロセスで使用される脱ロウ助剤やバイオディーゼル用低温流動性向上剤も開発・製造・販売しており、溶剤脱ろう工程の最適化やバイオディーゼルの低温流動性の改善に有効な解決策を提供しています。

インターフェース&パフォーマンス Interface & Performance



お客様の製品開発や、生産プロセスの効率を大幅に向上させる高性能の添加剤および中間体を市場に提供しています。界面技術のエキスパートとして、建設、自動車、農業、プラスチックおよび繊維などに特化した分野に注力しています。提供ソリューションとして、建物を湿気から保護する TEGOSIVIN®、リチウムイオン電池の製造プロセスを改善できる TEGO® Surten、プラスチックの機械的リサイクルを可能にする TEGOPREN®、TEGO Sorb®、TEGOMER®、繊維に優れた撥水性能を供給する TEGOTEX® があります。加えて、ポリマー分散液、金属加工液、剥離ライナー用シリコーン向けの高機能添加剤、ナノテクノロジーおよび変性シロキサン技術を基に設計した高性能添加剤を提供しています。

Nutrition & Care

ニュートリション&ケア

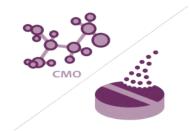
アニマルニュートリション部 Animal Nutrition



アニマルニュートリション部は、増え続ける世界人口に高品質で手頃な価格の動物性タンパク質生産を可能とする製品、サービス、システムソリューションをお客様へ提供しています。私たちの動物栄養における数十年の経験、市場の理解、専門知識、グローバルな活動等を通して、肉、魚、卵、牛乳の持続可能で効率的な生産のためのサイエンスベースの解決策を提案します。飼料添加物(アミノ酸、プロバイオティクスなど)にとどまらず、栄養コンセプト、飼料分析、デジタルツールなどのサービスも含まれます。これらすべてを組み合わせ、お客様のニーズに応じてカスタマイズしたシステムソリューションを提供し、動物の栄養、健康、生産を総合的にサポートします。

ヘルスケア部 Health Care

医薬品原薬および原料



原薬の受託合成

原薬および中間体のグローバル CMO リーダーとして、あらゆるスケールにおいて高品質かつ信頼性のある生産体制を構築しています。世界最大級の高薬理活性原薬キャパシティを有し、原薬の連続製造など最先端の技術およびサービスをワールドワイドに提供します。

医薬品原料

高品質な医薬品原料を販売いたします(中間体、ケト酸、キラル化合物、ホスホニウム塩。ベンゾフェノン、ボロン酸など)。ヨーロッパ・アメリカ・アジアのグローバルネットワークの製造拠点において高品質かつ安定的な供給体制を整えています。



ドラッグデリバリー(DDS)

経口DDS

医薬品製剤用ポリマー EUDRAGIT® シリーズは、60 年以上の使用実績を有する経口固形製剤における機能性添加剤のグローバルスタンダードです。即放性、徐放性、腸溶性、安定性改善、味および匂いのマスキングの他、溶解性改善用の個体分散体キャリアなど、さまざまな医薬品に幅広く利用されています。また、EUDRAGIT®ポリマーを利用した経口 DDS 技術 EUDRATEC® にて経口製剤のあらゆるニーズにお応えします。

非経口DDS

非経口製剤用の生体吸収性ポリマー RESOMER® および LACTEL® は、幅広い分子量のグレードを取り揃えています。また、ご要望に応じたカスタマイズも可能です。さらに、PLGA などを用いたポリマーベースの微粒子 DDS およびリポソームなどの脂質ナノ粒子 DDS (LNP) の製剤開発も承っております。臨床試験用から商業生産まで対応できる設備が米国およびカナダにあり、あらゆる薬物放出制御を実現します。



ヘルスソリューション

培地用添加剤および医薬品用アミノ酸

高品質で非動物由来の細胞培養培地用ジペプチド cQrex®より、細胞培養のや的確なコントロールが可能です。また、医療用アミノ酸およびその塩類、誘導体、ジペプチドのグローバルブランド REXIM® を展開しています。

メディカルデバイス

生体吸収性ポリマー RESOMER® は整形外科用スクリューやプレート、冠状動脈ステントなどの埋め込み型メディカルデバイス用素材です。植物由来コラーゲン Vecollan®、メディカルデバイスの表面修飾技術 Endexo® などの革新的な素材およびサービスを提供します。ドイツ・米国・中国のアプリケーションラボにてポリマーの選択および製造プロセス条件の最適化、フィジビリティスタディ用サンプルの供給など、多角的にサポートします。

健康食品

高濃度粉末オメガ3脂肪酸 AvailOm®、高機能アントシアニン抽出物 Healthberry® などの先進的な機能性健康食品素材を販売します。EUDRAGUARD® シリーズによる機能性コーティングを施すことで、味や匂いのマスキング、耐酸性、徐放性をはじめとしたデリバリー技術を付与した高付加価値サプリメントの開発をご提案します。

ケアソリューションズ部 Care Solutions



パーソナルケア Personal Care

美容・パーソナルケア市場向けにスキンケア、サンケア、カラー化粧品、ヘアケア、スキンクレンジング、代替防腐剤や、セラミドをはじめとするアクティブ原料など、幅広い製品とソリューションの提供において世界的リーダーです。多岐にわたる成分、技術、サービスのポートフォリオを活用して、優れた持続可能性と機能性を付与する個別の最適なソリューションをお客様へ提案しています。

ハウスホールドケア Household Care

家庭用洗剤・柔軟剤原料、家庭用品保守用添加剤、自動車保守用ケミカルのグローバルリーダーとして有機、無機、及びシリコーン原料の組み合わせによる幅広い製品群を供給しています。清潔さや衛生に関するお客様のニーズに合わせた製品開発サポートを行っています。

Smart Materials

スマートマテリアルズ

触媒部 Catalysts



化学・医薬・農薬・電子材料といった幅広い分野で使用される貴金属粉末触媒を始め、ラネー型ニッケル触媒、固定床触媒、ポリオレフィン重合触媒、油脂水素化触媒、各種無機吸着材、並びに、脱硫触媒の再生、再賦活処理サービスを提供しています。筑波工場は、北米・ドイツ・中国・インド工場と同品質の貴金属粉末触媒を製造し、アジア地区を中心とした世界中のお客様にお届けしています。同工場内に配置した技術サービス部門は触媒に関する高い専門性をもってお客様に特化したソリューションを提案いたします。国内外から提供される高い技術サービスがお客様の触媒のご使用に関わる様々な場面(新規触媒反応プロセス立ち上げや触媒工程改善など)においてその実現性を確かなものにします。国内外での貴金属回収、調達またリースのサービスも提供しています。

塗料・接着剤樹脂部 Coating & Adhesive Resins



製品ラインナップとして DYNACOLL® (反応性ホットメルト用 ポリエステル及びアクリル樹脂 粉末)、DYNACOLL®S(熱可塑性ホットメルト用 高分子量ポリエステル)、DEGACRYL HS®(溶剤系ヒートシール用バインダー) 及び VESTOPLAST® (熱可塑性ホットメルト用ポリアルファオレフィン)を取り揃えており、最終製品の性能と信頼性を高める材料をお客様に提供しています。また、電気絶縁材、タイヤ等ゴム添加剤及び自動車用シーラー向けなどに、POLYVEST®(液状ポリブタジエンとその変性品) を提供しています。またトイレなどの衛生陶器樹脂型や人工歯などに使用される特殊アクリル樹脂 DEGACRYL® を提供しています。

工業用コイルコーティング (PCM) 及び缶コーティング用にデザインされた飽和ポリエステルである DYNAPOL® はこれらの塗料技術革新のために世界中で販売しています。

ハイパフォーマンスポリマーズ High Performance Polymers



ポリプラ・エボニック株式会社は 1970 年に設立され、ポリアミド 12 系樹脂のダイアミド $^\circ$ 、ベスタミド $^\circ$ 、ベストジント $^\circ$ 、透明ポリアミドのトロガミド $^\circ$ などの優れた機能性樹脂を創出し、C8 $^\circ$ C12 脂環式化合物、PMMA 樹脂、超耐熱性樹脂の PEEK ベスタキープ $^\circ$ など製品バリエーションも充実しています。付加価値の高い製品をお客様にお届けするため常に新しい視点とアイデアで品質向上とサービス体制の強化に努めています。 2022 年 4 月 1 日よりダイセル・エボニックは「ポリプラ・エボニック株式会社」へと社名を変更しました。

ポリプラ・エボニック株式会社 Polyplastics-Evonik Corporation info-jp@polyplastics-evonik.com

スペシャルティシリカ部 Specialty Silica



湿式シリカ SIPERNAT®, ZEODENT®, ZEOLEX®, ZEOFREE®, CARPLEX®

エボニックが世界各地で製造する湿式シリカとシリケート SIPERNAT®、ZEODENT®、ZEOLEX®、ZEOFREE® および CARPLEX® を販売しています。この内、CARPLEX® は日本国内に生産拠点を持つ DSL. ジャパン株式会社の製品です。シリカはビールの濾過助剤、粉末食品の固結防止剤、インクジェット記録紙などの情報用紙、液体の粉末への転換や粉体の流動性改良剤、断熱材、触媒担体など多様な用途で使われています。



フュームドシリカ AEROSIL®

AEROSIL®は、トナー、バッテリー、塗料、接着剤、シーラント、化粧品、医薬品、シリコーン、プラスチック、インクなどの幅広い製品に添加剤として使用されます。液体のチキソトロピー性付与、顔料の沈降防止、粉体の流動性向上、補強効果など、さまざまな機能を付与します。

日本アエロジル株式会社 NIPPON AEROSIL CO.,LTD. infonac@evonik.com

タイヤ&ラバー部 Tire & Rubber



ゴム用湿式シリカ & シランカップリング剤

世界最大の湿式シリカメーカーとして、タイヤ&ラバー用途に製品をグローバルに供給しています。ゴム用湿式シリカ(ULTRASIL®)と Si 69®に代表されるゴム用シランカップリング剤の組み合わせは、特に需要の拡大をみせる低燃費タイヤ(グリーンタイヤ)において、タイヤの転がり抵抗と路面とのグリップ性能の向上に重要な役割を果たしています。エボニックは湿式シリカを、カップリング剤としての有機シランと共に提供可能な唯一のグローバルサプライヤーであり、そのサービスはタイヤ、工業用ゴムなど幅広い分野において高い評価をいただいています。

シラン部 Silanes



クロロシラン Siridion®

高純度クロロシラン Siridion®は、太陽光発電、光ファイバー、半導体など多岐にわたって使用されています。



オルガノファンクショナルシラン Dynasylan®, Protectosil®

シランカップリング剤と言われ、FRPやFRTP用ガラス繊維の表面処理剤、塗料やコーティング剤の改良剤、接着剤に添加する性能改良剤、シーラントの接着助剤、エラストマーの特性向上剤、IT材料の特性改良剤、鋳物用樹脂バインダー、医農薬合成用シリル化剤、コンクリートの浸透性吸水防止剤、落書防止剤など、その用途は多岐にわたっています。

Performance Materials

パフォーマンスマテリアルズ

ファンクショナルソリューションズ Functional Solutions



ファンクショナルソリューションズはナトリウムメチラート、KTB 等のナトリウム及びカリウム アルコキシドの製造及び供給の世界的なマーケットリーダーです。これらの製品は医薬や農薬の合成のみならず、植物油のエステル交換によるバイオディーゼルの製造にも使用されています。

パフォーマンスインターミディエイツ Performance Intermediates



パフォーマンスインターミディエイツは欧州においてブタジエン、MTBE 及びイソノナノールに 代表される C4 化学分野のリーダーで 50 年以上、高品質の製品を供給しています。マール(ドイツ) とアントワープ (ベルギー) の 2 拠点において組織的かつ統合的な製造ネットワークを構築しています。

Innovation / Technology Center

イノベーション・テクノロジーセンター

イノベーションマネジメント Innovation Management



エボニックはイノベーションを通じて、常に新しい技術を市場に提供し、お客様に対して革新的なソリューションをお届けします。日本の優れたイノベーションを発掘し共に連携することで、日本のみならずグローバルな市場において、イノベーションの事業化を推進しています。企業や大学とのパートナーシップを通じて、革新的な技術を市場が求める事業へと展開することで、未来へつながる新たな可能性を追求しています。

オープンイノベーションの取り組み Open Innovation



エボニックは多様なイノベーションネットワークを持つことで、革新的な技術の開発につなげています。日本では、アカデミア(東京工業大学)や研究機関(理研)と広範囲にわたる研究分野での共同研究の創出に取り組むとともに、人材の育成や交流なども含めた幅広い連携を推進しています。

筑波工場・テクノロジーセンター Tsukuba Plant & Technology Center



筑波工場・テクノロジーセンターでは、エボニックグループの持つ様々なノウハウをセールスの現場につなげる重要な役割を担っています。2つのラボでは、ヘルスケア、触媒のビジネスエリアにおいて、日本のお客様が求める最適なソリューションを提供すべく、世界各地にあるグループのリサーチセンターと連携をとりながら、研究開発を行っています。また、工場では各種の貴金属担持型粉末触媒を生産し、ファインケミカル、医薬中間体など多岐にわたるユーザーのアプリケーションに対応しています。

伊勢原工場 Isehara Plant



伊勢原工場は、エポキシ樹脂用硬化剤、ポリアミド樹脂およびポリウレタン添加剤等の高機能材料の生産拠点として生産技術を長年育んできました。様々な製品の多様化に対応し、全ての製品とサービスの品質においてお客さまのニーズに細かく、迅速に対応できる体制を整えています。ESHQ(環境・安全衛生・品質)を掲げ、常に"万全の体制で優れた品質"を供給すべく、日々の生産活動を実施しています。(ISO9001 取得)

川崎テクノロジーセンター Kawasaki Technology Center



かながわサイエンスパークを拠点に、エポキシ硬化剤、ポリウレタン添加剤、コーティングアディティブス、オイルアディティブスの各担当が迅速な技術サービスを日本のお客様向けに提供しています。高品質・安全性の観点から、開発から量産までの洗練されたプロセス技術を支え、更に様々な機能性化学品ビジネスで、中国の上海研究所と協力して日本のみならずアジア全域のお客様への技術発信基地としての重要な役割を担っています。

Corporate Responsibility

エボニックのCR

私たちは、エボニック グループの行動規範のもと、グローバルな企業市民として地球環境と社会に配慮し、 革新的な価値創造を通じて世界の持続的発展に貢献していきます。

エボニックにおけるサステナビリティ

サステナビリティは私たちのスローガン "Leading Beyond Chemistry" における中心的要素です。

エボニックは、私たちの暮らしをより持続可能で、より健康的で、より快適にするために役立つ革新的なソリューションを提供しています。



バリューチェーンと製品

バリューチェーン全体を通して、私たちはサステナビリティに取り組んでいます。サプライヤーの透明性と持続可能性を推進し、お客様の持続可能性目標の達成を支援します。さらに、お客様と協力し、資源効率が良く環境にやさしいアプリケーション向けに製品とソリューションを開発したいと考えています。



社員

エボニックでは人材が成功の鍵を握るとされています。グローバルの人材ポリシーを基軸に、ダイバーシティやワークライフバランスを重視し、人間的な成長を可能にする人材活用を行っています。



環境

企業活動において、人の健康および環境の保全を確実にすることが、エボニックの環境についての方針です。関連法規制や自主基準を遵守し、環境パフォーマンスの継続的な改善を目指しています。



安全

「安全」はエボニックの最優先事項のひとつです。工場における安全性や輸送の安全性向上のための仕組みを取り入れています。また、セキュリティ対策としてサプライチェーンを保護するガイドラインを定めています。



社会

企業市民として近隣住民やコミュニティとのポジティブな信頼関係を持続させることを重要課題として取り組んでいます。子どもたちへの化学教育や芸術・スポーツへの協賛なども積極的に行っています。



SDGs

2015年秋、国連サミットで採択された17の持続可能な開発目標は、2030年までに政府、産業界、社会が協力して達成すべきものです。エボニックは、製品とソリューションによって、さまざまな方法でこれらの目標に貢献しています。

















Initiatives in Japan

日本での取り組み



子ども化学実験ショー

子どもたちに化学の楽しさを伝えるために、日本のエボニック グループの事業所や工場近隣の 小学校、中学校、子ども会などへ社員が出向き、当社製品「シリカ」を用いた化学実験ショーを提供 しています。また、イベントにも参加するなど、化学を楽しく学ぶ場を提供するだけでなく、地域 貢献活動としても積極的に取り組んでいます。



東北復興支援

エボニック グループと国際 NGO セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、東日本大震災で被災した宮城県東松島市の矢本東保育所の園舎を新設する事業に取り組み、2012 年 10 月に竣工しました。また、2011 年から 4 年にわたり被災地の子どもたちに化学実験ショーを提供していました。東日本大震災から 10 年の節目にはチャリティ・オークション・イベントを企画・開催し収益金を被災地に寄付するなど、継続的な支援を行っています。



地域とのコミュニケーション

エボニックはお祭りなどの催事への協力、情報交換会などを通じて地域の方々とのコミュニケーションをはかっています。近隣の学校における化学実験ショーも近隣住民の方々とのコミュニケーション活動の一環としてとらえ、積極的に行っています。



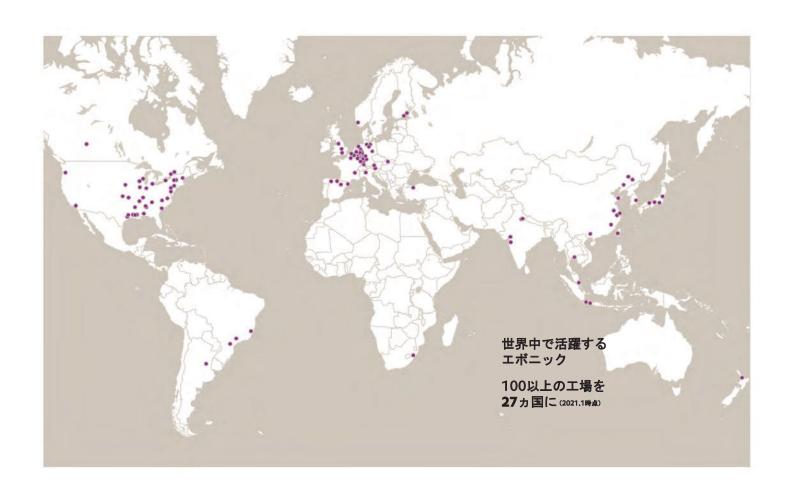
当社は日本レスポンシブル・ケア協議会の指針に沿い、 レスポンシブル・ケアを実践・継続しています。

History 沿革

エボニックインダストリーズまでの歩み

Step to Evonik Industries Evonik Group in Japan ポリプラ・エボニック(株) ―ダイセル・エボニック㈱から社名変更 2022 Polyplastics-Evonik Corporation – renamed from Daicel-Evonik Ltd. エアープロダクツ・特殊添加剤事業、 2017 J.M.フーバー・シリカ事業がエボニックグループに サンアプロ(株) —エボニックインダストリーズAG(50%)と Evonik Industries acquired the specialty additives business of 三洋化成工業(株)との合弁会社(50%) Air products and silica business of J.M. Huber. San-Apro Ltd. – a joint venture between Evonik Industries AG (50%) and Sanyo Chemical Industries, Ltd. (50%). 2013 RAGのエネルギー、不動産部門と エボニック ジャパン(株) デグサGmbHを再編し、エボニック インダストリーズに --エボニックデグサ ジャパン㈱から社名変更 Evonik Industries established with Degussa and RAG's energy 2008 Evonik Japan Co., Ltd. - renamed from Evonik Degussa Japan Co., Ltd. and real estate businesses 2007 **ダイセル・エボニック**㈱ ―ダイセル・デグサ㈱から社名変更 RAG、デグサAGの全株式取得 Daicel-Evonik Ltd. - renamed from Daicel-Degussa, Ltd. RAG acquires 100% of Degussa AG shares 2006 エボニックデグサジャパン(株)—デグサジャパン(株)から社名変更 Evonik Degussa Japan Co., Ltd. - renamed from Degussa Japan Co., Ltd. RAG、デグサAGの株50.1%を取得 RAG acquires 50.1% of Degussa AG shares 日本アエロジル(株) 一出資比率の変更: 2004 デグサジャパン(株) (80%)、三菱マテリアル(株) (20%) NIPPON AEROSIL CO., LTD. -change in share ratio:Degussa Japan Co., Ltd.(80%), Mitsubishi Materials Corporation (20%) 2003 **DSL. ジャパン(株)** デグサジャパン(株) (51%)、 2002 塩野義製薬㈱ (49%) の合弁会社 デグサ・ヒュルスAGとSKWトロストベルグAGが合併し、 デグサAGが発足 DSL. Japan Co., Ltd. - a joint venture between Degussa Japan Co., Ltd. (51%) and Shionogi&Co., Ltd. (49%) Merger of Degussa-Huls AG with SKW Trostberg AG to form Degussa AG 2001 **ダイセル・デグサ**㈱―ダイセル・ヒュルス㈱から社名変更 Daicel-Degussa Ltd. - renamed from Daicel-Huls Ltd. デグサAGとヒュルスAGが合併し、 2000 デグサ・ヒュルスAGが発足 日本アエロジル(株) ―出資比率の変更: デグサ・ヒュルスAG(50%)、デグサジャパン(株)(30%)、 Merger of Degussa AG with Huls AG to form Degussa-Huls AG 1999 三菱マテリアル(株)(20%) NIPPON AEROSIL CO., LTD. -change in share ratio : Degussa AG (50%), Degussa Japan Co., Ltd. (30%) and Mitsubishi Materials Corporation (20%) 1979 ヒュルス ジャパン(株)―ヒュルスAGの100%出資会社 Huls Japan Co., Ltd. - a wholly-owned subsidiary of Huls AG 1970 ダイセル・ヒュルス(株)—ヒュルスAG(50%)と ダイセル化学工業㈱との合弁会社(50%) Daicel-Huls Ltd. - a joint venture between Huls AG (50%) and Daicel Chemical Industries, Ltd. (50%) 1969 デグサ ジャパン(株)―デグサAGの100%出資会社 Degussa Japan Co., Ltd. - a wholly-owned subsidiary of Degussa AG ヒュルス (Chemische Werke Huls GmbH) 創立 1966 日本アエロジル(株)―デグサAG(50%)と Foundation of Chemische Werke Huls GmbH 三菱マテリアル(株)(50%)の合弁会社 1938 NIPPON AEROSIL CO., LTD. SKWトロストベルグ -a joint venture between Degussa AG (50%) and (Bayerische Stickstoff-Werke AG) 創立 Mitsubishi Materials Corporation (50%) Foundation of Bayerische Stickstoff-Werke AG (later SKW Trostberg AG) 1908 デグサDeutsche Gold- und Silber Scheideanstalt (金と銀の精錬所) 創立 Foundation of Deutsche Gold- und Silber Scheideanstalt (Degussa) 1873 テオドア・ゴールドシュミットがベルリンに工場を設立 Theodor Goldschmidt founds a factory in Berlin 1847 本社(ドイツ・エッセン)

日本におけるエボニックグループ



エボニック ジャパン株式会社 www.evonik.jp

本社

〒163-0938 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 12F TEL 03-5323-7300 FAX 03-5323-7399 info-jp@evonik.com

筑波工場・テクノロジーセンター 伊勢原工場

〒300-0315 茨城県稲敷郡阿見町香澄の里 21 筑波南第一工業団地 TEL 029-889-2801 FAX 029-889-2804

〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川 15 TEL 0463-94-5262 FAX 0463-94-7887 川崎テクノロジーセンター

〒213-0012 川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク (KSP)D-1237 TEL 044-820-8115 FAX 044-820-8105

